

## C22C 合金（合金の処理 C21D,C22F）

## 注

このサブクラスにおいては、下記の用語または表現は以下に示す意味で用いる：

“合金”は以下のものも含む：

(a) 繊維またはその他のやや大きな粒子を相当量含有する金属複合材料；

(b) 炭化物、ダイヤモンド、酸化物、ほう化物、窒化物もしくはけい化物に結合しているか、または他の金属化合物、例、酸窒化物もしくは硫化物、と結合している巨視的な強化剤としての使用以外の遊離金属を含有するセラミック組成物、例、サ-メット [4]

“基”は特定の成分または特定の族の成分を少なくとも 50 重量%含有していることを必要とする。[2]

## サブクラス内の索引

## 非鉄合金

製造..... 1/00,3/00

特定の物質を基とするかまたは含有するもの

5/00-32/00

## 鉄合金

製造..... 33/00

母合金..... 35/00

合金鉄..... 37/00

鉄合金..... 38/00

放射性的合金..... 43/00

非晶質の合金..... 45/00

繊維またはフィラメント..... 47/00,49/00

非鉄合金、すなわち鉄以外の金属を基とする合金 [2,5]

グル - プ 43/00-49/00 がグル - プ 1/00-38/00 に優先する。  
[2009.01]

1/00

非鉄合金の製造（電熱法によるもの C22 B4/00; 電解法によるもの C25C）

A アモルファス合金の製造

B 超電導合金の製造

N 水素吸蔵合金の製造

P 形状記憶合金の製造

Q 金属間化合物、化合物半導体の製造

R 複合材料の製造〔繊維またはフィラメントを含む合金 1/09、非金属を含む合金 1/10〕

S ・金属 - 金属複合体の製造

T アマルガムの製造

G フエロアロイの製造

J 還元、分解によるもの

K ・液中でのもの〔溶融塩電解 1/02〕

L 拡散によるもの

M 蒸発、凝縮、スパッタ、イオン注入等によるもの

Z その他

1/02 ・溶融によるもの

1/02 501 ・方法に特徴のあるもの

A 方向性凝固法

B 半溶融攪拌法

C テルミット法

D 溶融塩電解法

E 超急冷法

F ガスにより処理するもの

G 表面層のみ溶解するもの

Z その他のもの

1/02 503 ・合金の主成分が特定されるもの

A 貴金属を基とする合金

B 銅を基とする合金

C 鉛を基とする合金

D 高融点金属  
(Ti,Zr,Hf,Cr,Mo,W,V,Ta,Nb) を基とする合金

E ・チタン、ジルコニウム、ハフニウムを基とする合金

F ・クロムを基とする合金

G ニッケルまたはコバルトを基とする合金

H ・R - Co 磁石

J アルミニウムを基とする合金

K マンガンを基とする合金

L マグネシウムを基とする合金

M 亜鉛を基とする合金

N その他の元素、または上記以外の元素を基とする合金に共通に適用される方法

Z その他のもの

1/03 ・母合金を用いるもの [2]

1/04 ・粉末冶金によるもの（C22C1/08 が優先）[2]

A 銅を基とする合金の製造

B ニッケル又はコバルトを基とする合金の製造

C 軽金属を基とする合金の製造

D タングステン又はモリブデンを基とする合金の製造

E 他の金属を基とする合金の製造

F 磁性合金の製造

G ・希土類コバルト合金の製造

H ・原料粉末の組成に特徴のあるもの

J ・原粉粉末の処理に特徴のあるもの

K ...熱処理

L ...成形に特徴のあるもの

M ...焼結及び熱処理に特徴のあるもの

N ...後処理

P 接点材料合金の製造

Q 集電材料合金の製造

Z その他

1/05 ・金属粉末と非金属粉末の混合物（C22 C1/08 が優先）[2]

A 金属 - セラミック複合金の製造

B ・分散強化合金の製造

C ...軽金属を基とするもの

D ...ニッケル又はコバルトを基とするもの

E ...他の金属を基とするもの

F ・金属化合物を基とする合金の製造

G ...炭化物又は炭窒化物を基とするもの

H ...炭化物を基とし、その他の金属化合物を含まないもの

J ...酸化物を基とするもの

K ...ほう化物を基とするもの

L ...窒化物を基とするもの

M ...高圧相型窒化ほう素を基とするもの

N ...けい化物を基とするもの

P ダイヤモンドを含有する合金の製造

Q 摺動・摩擦材料の製造〔A が優先〕

R 電気材料の製造

S ・接点材料の製造

T ...金属-酸化物系合金

	U 集電材料の製造	12/00	アンチモンまたはビスマスを基とする合金 [2]
	Z その他	13/00	すず基合金
1/06	・精錬、脱酸に特殊な添加剤を用いるもの	13/02	・次に多い成分としてアンチモンまたはビスマスを含むもの [2]
1/08	・開放孔または閉鎖孔をもつ合金	14/00	チタンを基とする合金 [2]
	A 発泡によるもの		A 水素貯蔵用合金
	B ・溶融によるもの		B 超電導用合金
	C ・焼結によるもの		Z その他
	D 材料の除去によるもの	16/00	ジルコニウムを基とする合金 [2]
	E 溶融によるもの	18/00	亜鉛を基とする合金 [2]
	F 焼結によるもの	18/02	・次に多い成分として銅を含むもの [2]
	Z その他	18/04	・次に多い成分としてアルミニウムを含むもの [2]
1/10	・非金属を含む合金 (C22C1/08 が優先) [2]	19/00	ニッケルまたはコバルトを基とする合金
	A 電気接点用複合材料		F 水素吸蔵合金〔19/03-19/07 に該当するものも、F の分冊に入る〕
	B ・内部酸化によるもの		G 歯科用合金
	C ・液相法によるもの		H 磁性合金
	D ・固相法によるもの		J ・磁石合金
	E 黒鉛を含有する複合材料		K 内燃機関用弁、弁座用合金〔単なる弁は含まない〕
	F 分散強化複合材料		L 接合、被覆用合金〔肉盛、ろう接、封着、被覆等；被接合材は含まない〕
	G ・溶融状態での複合		M 燃焼ガスタ - ビン用合金〔例、タ - ビンブレ - ド、ノズル〕発電用蒸気タ - ビンは入れない〕
	H ・化学反応を利用するもの		P 型、工具用合金〔鋳型、圧延口 - ル等含む〕
	J ・固体状態での複合〔液相焼結含む〕		Q 電気、電子材料
	K ・化学反応を起すもの		R 装飾用合金〔時計、眼鏡〕
	Z その他		Z その他の合金〔G-Z については、ニッケル基またはコバルト基のいずれか一方であることが確定しているものは含まない 19/03-19/07;A-R の付与にあつては、複数の記号に該当する場合、先行する記号を付与〕
3/00	異なる成分組成の合金を得るための非鉄合金からの成分除去	19/03	・ニッケルを基とする合金 [2]
5/00	貴金属を基とする合金		A 形状記憶合金
5/02	・金を基とする合金 [2]		B 歯科用合金〔A61K,6/04 も付与〕〔19/05 に該当するものも、B の分冊に入る〕
5/04	・白金族金属を基とする合金 [2]		C 弾性合金〔19/05 に該当するものも、C の分冊に入る〕
5/06	・銀を基とする合金 [2]		D 磁性合金〔19/05 に該当するものも、D の分冊に入る〕
	C 電気接点用のもの		E ・ニッケル - 鉄系高透磁率合金〔パ - マロイ〕〔19/05 に該当するものも、E の分冊に入る〕
	D 歯科用のもの		F 内燃機関用弁、弁座用合金
	Z その他のもの		G 接合被覆用合金〔肉盛、ろう接、封着、被覆等；被接合材は含まない〕
5/08	・次に多い成分として銅を含むもの [2]		H 燃焼ガスタ - ビン用合金
5/10	・次に多い成分としてカドミウムを含むもの [2]		J 型、工具用合金〔鋳型、圧延口 - ル等含む〕
	C 電気接点用のもの		K 発電プラント用合金〔耐高温高圧水、耐放射線等；原子力発電用が中心〕
	Z その他のもの		L 浸漬、電気メッキ用合金〔電極〕
7/00	水銀を基とする合金		M 電気、電子材料
9/00	銅基合金		N 装飾用合金
9/01	・次に多い成分としてアルミニウムを含むもの [2]		P 強化合金
9/02	・次に多い成分として錫を含むもの [2]		Z その他〔A-P の付与にあつては、複数の記号に該当する場合、先行する記号を付与〕
9/04	・次に多い成分として亜鉛を含むもの [2]	19/05	・クロムを含むもの [2]
9/05	・次に多い成分としてマンガンを含むもの [2]		
9/06	・次に多い成分としてニッケルまたはコバルトを含むもの [2]		
9/08	・次に多い成分として鉛を含むもの [2]		
9/10	・次に多い成分としてけい素を含むもの		
11/00	鉛基合金		
11/02	・次に多い成分としてアルカリ金属またはアルカリ土類金属を含むもの [2]		
11/04	・次に多い成分として銅を含むもの [2]		
11/06	・次に多い成分として錫を含むもの [2]		
11/08	・次に多い成分としてアンチモンまたはビスマスを含むもの [2]		
11/10	・錫を含むもの [2]		

A	内燃機関用弁, 弁座用合金〔F01L,3/02〕	21/10	・次に多い成分として亜鉛を含むもの [2]
B	接合, 被覆用合金〔肉盛, ろう接, 封着, 被覆等; 被接合材は含まない〕	21/12	・次に多い成分として銅を含むもの [2]
C	燃焼ガスタ - ビン用合金	21/14 21/16 21/18 22/00 23/00 23/02	
D	型, 工具用合金〔鋳型, 圧延口 - ル等含む〕		
E	油井管, ラインパイプ用合金〔耐原油, 耐サウ - ガス〕	23/04	・次に多い成分として亜鉛またはカドミウムを含むもの [2]
F	発電プラント用合金〔耐高温高压水, 耐放射線等; 原子力発電用が中心〕		
G	石油化学用合金〔耐浸炭〕	23/06	・次に多い成分として希土類金属を含むもの [2]
H	浸漬, 電気メッキ用合金〔通電口 - ル〕	24/00	アルカリ金属またはアルカリ土類金属を基とする合金 [2]
J	電気, 電子材料	25/00	ベリリウム基合金
K	装飾用合金	26/00	ダイヤモンドを含有する合金 [4]
L	強化合金	A	炭化物系
Z	その他〔A-L の付与にあたっては, 複数の記号に該当する場合, 先行する記号を付与〕		
19/07	・コバルトを基とする合金 [2]	B	窒化物系
A	歯科用合金〔A61K,6/04〕	C	ほう化物系
B	弾性合金	D	前記以外の金属化合物 (けい化物, 酸化物, 炭窒化物等) 系
C	磁性合金	Z	その他
D	・磁石合金	27/00	レニウムまたはグル - プ C22C14/00 もしくは C22C16/00 において述べられていない耐火金属を基とする合金 [2]
E	・R - Co 磁石合金	27/02	・バナジウム, ニオブまたはタンタルを基とする合金 [2]
F	内燃機関用弁, 弁座用合金	27/02 101	・バナジウムを基とする合金
G	接合, 被覆用合金〔肉盛, ろう接, 封着, 被覆等; 被接合材は含まない〕	A	超電導用合金
H	燃焼ガスタ - ビン用合金	Z	その他
J	型, 工具用合金〔鋳型, 圧延口 - ル含む〕	27/02 102	・ニオブを基とする合金
K	発電プラント用合金〔耐高温高压水, 耐放射線等; 原子力発電用が中心〕	A	超電導用合金
L	浸漬, 電気メッキ用合金	Z	その他
M	電気, 電子材料	27/02 103	・タンタルを基とする合金
N	装飾用合金	27/04	・タングステンまたはモリブデンを基とする合金 [2]
Z	その他〔A-N の付与にあたっては, 複数の記号に該当する場合, 先行する記号を付与〕	27/04 101	・タングステンを基とする合金
20/00	カドミウムを基とする合金 [2]	27/04 102	・モリブデンを基とする合金
21/00	アルミニウム基合金	27/06	・クロムを基とする合金 [2]
A	導電用	28/00	グル - プ C22C5/00-C22C27/00 に分類されない金属を基とする合金 [2]
B	軸受用	A	希土類金属を基とする合金
C	陽極酸化用	B	希土類以外の金属を基とする合金〔Ac 族, Tc, As, Ge, Ga, In, Tl を含む〕
D	ろう材用	Z	その他
E	複合材用	29/00	炭化物, 酸化物, ほう化物, 窒化物またはけい化物を基とする合金, 例. サ - メット, またはその他の金属化合物, 例. 酸窒化物, 硫化物, を基とする合金 [4]
F	ケ - ブルシ - ス用	A	炭酸窒化物基
G	超塑性	B	・炭化物を次に多く含むもの
H	電解コンデンサ - 用	C	・窒化物を次に多く含むもの
J	熱交換器用	D	・酸化物, ほう化物, けい化物又は炭窒化物のいずれかを次に多く含むもの
K	流電陽極用	E	・他の金属化合物を次に多く含むもの
L	Al - Mn 系合金	F	炭酸窒化物基
M	Al - Fe 系合金	G	酸窒化物基
N	その他の組成を有する Al 合金		
Z	その他		
21/02	・次に多い成分としてけい素を含むもの [2]		
21/04	・改良されたアルミニウム けい素合金		
21/06	・次に多い成分としてマグネシウムを含むもの [2]		
21/08	・けい素を含むもの [2]		

	H 硫化物基	C 他の金属化合物を次に多く含むもの
	Z その他	Z その他
29/02	・炭化物または炭窒化物を基とするもの [4]	30/00 各成分を 50 重量%未満含有する合金 [2]
	A 窒化物を次に多く含むもの	
	B 酸化物を次に多く含むもの	グル - プ C22C30/02-C22C30/06 においては、ラストプレイス優先ル - ルが適用される、すなわち各階層レベルにおいて相反する指示がない限り、合金は最後の適切な箇所に分類される。[4]
	C ほう化物を次に多く含むもの	30/02 ・銅を含むもの [2]
	D けい化物を次に多く含むもの	30/04 ・錫または鉛を含むもの [2]
	E 炭窒化物を次に多く含むもの	30/06 ・亜鉛を含むもの [2]
	F 他の金属化合物を次に多く含むもの	32/00 その状態で加えたかまたは合金中で形成された酸化物、炭化物、ほう化物、窒化物、けい化物、またはその他の金属化合物、例：酸窒化物、硫化物、を 5 重量%以上 50 重量%未満含有する非鉄合金 [2]
	Z その他	
29/04	・炭窒化物を基とするもの [4]	
	A 炭化物を次に多く含むもの	
	B 窒化物を次に多く含むもの	
	C 酸化物を次に多く含むもの	
	D ほう化物を次に多く含むもの	
	E けい化物を次に多く含むもの	
	F 他の金属化合物を次に多く含むもの	
	Z その他	
29/06	・炭化物を基とし、その他の金属化合物を含有しないもの [4]	A Ag 基
	A 炭化タンタル基	B Cu 基
	B 炭化クロム基	C ・Sn を次に多く含むもの
	Z その他	D ・Zn を次に多く含むもの
29/08	・炭化タングステンを基とするもの [4]	E ・Ni を次に多く含むもの
		F ・Al,Mn,Co 又は Pb のいずれかを次に多く含むもの
29/10	・炭化チタンを基とするもの [4]	G Pb 基,Sn 基又は Zn 基
29/12	・酸化物を基とするもの [4]	H Ti 基
	A 炭化物を次に多く含むもの	J Zr 基
	B 窒化物を次に多く含むもの	K V 基
	C 他の金属化合物を次に多く含むもの	L Nb 基
	Z その他	M Ta 基
29/14	・ほう化物を基とするもの [4]	N Ni 基
	A 炭化物を次に多く含むもの	P Co 基
	B 窒化物を次に多く含むもの	Q Al 基
	C 他の金属化合物を次に多く含むもの	R ・Si を次に多く含むもの
	Z その他	S ・Mg を次に多く含むもの
29/16	・窒化物を基とするもの [4]	T ・Zn を次に多く含むもの
	A 窒化ほう素を基とするもの	U ・Cu を次に多く含むもの
	B ・炭化物を次に多く含むもの	V Mg 基
	C ・酸化物を次に多く含むもの	W W 基
	D ・ほう化物を次に多く含むもの	X Mo 基
	E ・けい化物を次に多く含むもの	Y Cr 基
	F ・炭窒化物を次に多く含むもの	Z その他
	G ・他の金属化合物を次に多く含むもの	鉄合金、すなわち、鉄を基とする合金 [2,5]
	H 窒化ほう素以外の窒化物を基とするもの	33/00 鉄合金の製造（その熱処理 C21D5/00 ,C21D6/00）
	J ・炭化物を次に多く含むもの	33/02 ・粉末冶金によるもの
	K ・酸化物を次に多く含むもの	A 低合金の製造
	L ・ほう化物を次に多く含むもの	B 高合金の製造
	M ・けい化物を次に多く含むもの	C ・焼結ステンレス鋼の製造
	N ・炭窒化物を次に多く含むもの	D ミクロ複合又は未拡散金属粒子含有合金の製造
	P ・他の金属化合物を次に多く含むもの	E 非晶質粉末を用いるもの
	Z その他	F 鋳鉄粉末を用いるもの
29/18	・けい化物を基とするもの [4]	G 磁性合金の製造
	A 炭化物を次に多く含むもの	H ・希土類 - 鉄系合金の製造
	B 窒化物を次に多く含むもの	J ・原料粉末に特徴のあるもの
		K ・焼結及び熱処理に特徴のあるもの
		L ・軟質磁性合金の製造
		M ・Si を含有する合金の製造
		N ・Al を共に含有する合金の製造
		Z その他
		33/02 101 ・開放孔または閉鎖孔をもつ合金

33/02	102	・金属または非金属の、繊維またはフィラメントを含む合金	D	パ - ライト組織のもの
33/02	103	・非金属を含む合金	E	フェライト組織のもの
	A	非金属を添加するもの	F	混合組織のもの
	B	・硬質物質を添加するもの	G	パ - ミキュラ - 黒鉛鑄鉄
	C	非金属を析出させるもの〔Fe - C 化合物のみを含むものは除く〕	Z	その他
	D	・炭化物以外を析出させるもの	37/06	・クロムを含有するもの [2]
	E	遊離黒鉛粒子を含む合金の製造	A	白鑄鉄
	F	ミクロ複合又は未拡散金属粒子含有合金の製造	Z	その他
	G	分散強化合金の製造	37/08	・ニッケルを共に含有するもの
	H	・窒化物によるもの	A	白鑄鉄
	Z	その他	Z	その他のもの
33/04		・溶融によるもの [2]	37/10	・アルミニウムまたはけい素を含有するもの
	A	フェロアロイの製造	A	アルミニウムを含有する鑄鉄
	B	・Fe - Cr	B	高シリコン耐熱、耐食鑄鉄
	C	・Fe - Si	Z	その他
	D	・Fe - B, Fe - N	38/00	鉄合金、例・合金鋼 (合金鑄鉄 C22C37/00) [2]
	E	・Fe - Mn	38/00	301 ・低合金鋼
	F	・Fe - Mo, Fe - V, Fe - W	A	高張力、強靱性、耐熱性、低温用、加工性〔超塑性 Z〕、耐遅れ破壊性、焼入安定性
	G	・Fe - Nb, Fe - Ta, Fe - Zr 等	B	・溶接性
	H	・Fe - Ni	F	耐食性、耐錆性、耐海水性、耐水素誘起割れ性〔耐ステツブクラック性〕、荷油管
	J	鋼の製造	H	工具用、金型用、耐磨耗性〔含：刃物・リンクチエン、摺動材料 Z〕
	K	・Si - 鋼	L	ロ - ル、ロ - ラ
	L	・Cr - 鋼	M	快削性
	M	・Ni - 鋼	N	拡散表面処理〔浸炭、窒化、クロマイジング、浸硫〕用
	N	・Ni - Cr 鋼	R	冷延薄板〔含：耐食性・耐候性〕
	P	・Pb - 鋼, S - 鋼, Se - 鋼, Te - 鋼	S	・加工用
	Q	・Mn - 鋼, B - 鋼	T	・表面処理〔メッキ、ホ - ロ - 〕用、缶用
	S	装置	U	・高張力〔含：みがき鋼帯〕
	Z	その他のもの	W	熱延薄板
33/06		・母合金を使用するもの [2]	Y	線材、棒材〔含：耐食性〕
33/08		・合金鑄鉄の製造 [2]	Z	その他のもの〔鋼粉末、耐熔融金属、レ - ル、ボルト、ナット、バネ、超塑性、良酸洗性、防振性、ピストンリング、アベツクスシ - ル、管、鎖、シヤド - マスクなど〕
33/10		・マグネシウム添加処理を含むもの [2]	38/00	302 ・高合金鋼
33/12		・・・流動性噴射によるもの [2]	A	高マンガン
35/00		鉄または鋼の母合金	B	低温用
注			E	工具用
グル - ブ C22C37/00 および C22C38/00 においては、ラストブレイス優先ル - ルが適用される、すなわち各階層レベルにおいて相反する指示がない限り、合金はその合金成分の 1 つが分類される最後の適切な箇所に分類される。[2]			H	二相ステンレス
37/00		合金鑄鉄 [2]	L	原子炉用
	A	圧延ロ - ル用鑄鉄	N	マルエ - ジング
	B	・複合ロ - ル用	R	熱膨張性、弾性
	C	ブレ - キ用鑄鉄	S	封着用
	D	防振鑄鉄	T	防振
	E	含浸鑄鉄〔主として含油〕	V	形状記憶、水素吸蔵
	F	組織等が変化しているもの	X	被覆用
	G	・表面処理によるもの	Z	その他
	H	・チルド鑄物	38/00	303 ・磁性鉄合金 (磁性材料の選択は H01F も付与)
	J	鑄鉄複合体	A	硬質磁性
	K	・相対的摺動部材	B	・アルニコ (登録商標) 系〔アルニ系を含む〕
	P	可鍛鑄鉄	C	・Fe - Cr - CO 系
	Q	白鑄鉄〔Cr を必須成分としないもの〕	D	・RM〔希土類〕 - Fe 系
	Z	その他の鑄鉄		
37/04		・球状黒鉛を含有するもの		
	A	オ - ステナイト組織のもの		
	B	ベイナイト組織のもの		
	C	マルテンサイト組織のもの		

	H	・半硬質磁性	Z	その他
	S	軟質磁性	45/06	・主成分としてベリリウムを含むもの [5]
	T	・Fe - Si - Al 系		
	U	・電磁鋼板	45/08	・主成分としてアルミニウムを含むもの [5]
	V	・結晶質急冷薄帯	45/10	・主成分としてモリブデン、タングステン、ニオブ、タンタル、チタン、またはジルコニウムを含むもの [5]
	Z	その他		繊維またはフィラメントを含む合金 [7]
38/00 304		・焼結鉄合金	47/00-49/00 のグル - プにおいては、101/00,111/00, および 121/00 のグル - プのインデキシングコードを付与することが望ましい。 [7]	
38/02		・けい素を含有するもの [2]	47/00	金属または非金属の繊維やフィラメントを含む合金の製造 [7]
38/04		・マンガン含有するもの [2]	A	一方凝固、析出によるもの (H11.5 新設)
38/06		・アルミニウム含有するもの [2]	Z	その他のもの (H11.5 新設)
38/08		・ニッケル含有するもの [2]	47/02	・繊維またはフィラメントの予備処理 [7]
38/10		・コバルト含有するもの [2]		
38/12		・タングステン、タンタル、モリブデン、バナジウムまたはニオブ含有するもの [2]	47/04	・被覆によるもの、例、保護または活性化被覆 [7]
38/14		・チタンまたはジルコニウム含有するもの [2]	47/06	・繊維またはフィラメントを、プリフォームに形成することによるもの、例、一時的なバインダを用いてマット状の要素を作るもの [7]
38/16		・銅含有するもの [2]	47/08	・繊維またはフィラメントを、溶融金属に接触させることによるもの、例、繊維またはフィラメントを鋳型に入れて浸透させることによるもの [7]
38/18		・クロム含有するもの [2]	47/10	・反応性雰囲気下での浸透、反応性の浸透 [7]
38/20		・銅を共に含有するもの [2]	47/12	・機械的な圧力下での浸透または鋳造 [7]
38/22		・モリブデンまたはタングステンを共に含有するもの [2]	47/14	・粉末冶金によるもの、すなわち、金属粉末と繊維またはフィラメントの混合物を処理することによるもの [7]
38/24		・バナジウムを共に含有するもの [2]	47/16	・金属の溶射によるもの、例、プラズマ溶射 [7]
38/26		・ニオブまたはタンタルを共に含有するもの [2]	47/18	・繊維またはフィラメントのプリフォームを用いるもの [7]
38/28		・チタンまたはジルコニウムを共に含有するもの [2]	47/20	・少なくとも一つの金属層または金属板と、一層の繊維またはフィラメントを含む要素を加圧および加熱することによるもの [7]
38/30		・コバルトを共に含有するもの [2]	49/00	金属または非金属の繊維またはフィラメントを含む合金 [7]
38/32		・ほう素を共に含有するもの [2]	49/02	・マトリックス材料に特徴があるもの [7]
38/34		・けい素を 1.5 重量%より多く共に含有するもの [2]	49/04	・軽金属 [7]
38/36		・炭素を 1.7 重量%より多く共に含有するもの [2]	49/06	・アルミニウム [7]
38/38		・マンガン 1.5 重量%より多く共に含有するもの [2]	49/08	・鉄族金属 [7]
38/40		・ニッケルを共に含有するもの [2]	49/10	・耐火金属 [7]
38/42		・銅を共に含有するもの [2]	49/11	・チタン [7]
38/44		・モリブデンまたはタングステンを共に含有するもの [2]	49/12	・金属間化合物からなるマトリックス材料 [7]
38/46		・バナジウムを共に含有するもの [2]	49/14	・繊維またはフィラメントに特徴のあるもの [7]
38/48		・ニオブまたはタンタル含有するもの [2]		金属 - 繊維の複合物に含まれる繊維材料の性質に関して、47/00 および 49/00 のグル - プと結びつくインデキシング系列 [7]
38/50		・チタンまたはジルコニウム含有するもの [2]	101:00	非金属の繊維またはフィラメント [7]
38/52		・コバルトを共に含有するもの [2]	101:02	・酸化物を基とするもの、例、酸化物セラミック繊維 [7]
38/54		・ほう素を共に含有するもの [2]	101:04	・アルミニウム酸化物 [7]
38/56		・炭素 1.7 重量%より多く含有するもの [2]	101:06	・混合酸化物、例、アルミケイ酸塩またはガラス [7]
38/58		・マンガン 1.5 重量%より多く含有するもの [2]	101:08	・非酸化物を基とするもの、例、非酸化物セラミック繊維 [7]
38/60		・鉛、セレン、テルル、アンチモンまたは 0.04 重量%より多く硫黄含有するもの [2]		
43/00		放射性物質を含む合金 [2]		
45/00		非晶質の合金 [5]		
45/02		・主成分として鉄を含むもの [5]		
	A	磁性合金		
	Z	その他		
45/04		・主成分としてニッケルまたはコバルトを含むもの [5]		
	B	磁性合金		
	C	・金属 - 半金属系		
	D	・金属 - 金属系		
	E	・金属 - 金属 - 半金属系		

---

101:10	・・炭素 [7]
101:12	・・炭化物 [7]
101:14	・・・炭化ケイ素 [7]
101:16	・・窒化物 [7]
101:18	・・・窒化ケイ素 [7]
101:20	・・ホウ素 [7]
101:22	・・ホウ化物 [7]
111:00	金属繊維またはフィラメント [7]
111:02	・耐火金属繊維またはフィラメント, 例. タングステン繊維 [7]
121:00	予備処理された繊維またはフィラメント [7]
121:02	・被覆された繊維またはフィラメント, 例. 保護被覆されたセラミック繊維 [7]

